

## 第4章 埼玉県の就業構造

### 1 雇用表とは

雇用表は、産業連関表の各部門の生産活動に投入された労働量を、列部門ごとに雇用者数（常用雇用者数、臨時・日雇雇用者数）、有給役員数、個人業主数及び家族従業者数に分けて、年平均人数で表示したものである。

なお、雇用者及び有給役員の所得は、取引基本表の「雇用者所得」に対応し、個人業主及び家族従業者の所得は「営業余剰」に含まれている。

これにより本県の就業構造が把握できるほか、各種係数を用いることにより雇用者需要の予測等が可能となる。

### 2 雇用表の見方

雇用表の部門分類は、取引基本表と同様に、アクティビティベース（生産活動単位）となっている。ただし、厳密にアクティビティベースで区分することが困難な部門もあり、利用に当たっては注意が必要である。

表頭の従業上の地位別従業者数の範囲は次のとおり。

個人業主：個人経営の事業所の事業主で、実際にその事業所を経営している者。

家族従業者：個人業主の家族で、賃金や給料を受けずに仕事に従事している者（賃金や給料を受けている者は雇用者に分類される）。

有給役員：常勤及び非常勤の法人団体の役員であって有給の者。役員や理事であっても、職員を兼ねて一定の職務に就き、一般職員と同じ給与規則に基づいて給与の支給を受けている者は、雇用者に分類される。

常用雇用者：1か月以上の期間を定めて雇用されている者、及び18日以上雇用されている月が2か月以上継続している者。この条件を満たす限り、見習、パートタイマー、臨時・日雇など名称がどのようなものであっても常用雇用者に分類される。休職者も含まれる。

臨時・日雇：1か月未満の期間を定めて雇用されている者及び日々雇い入れられている者。

各種係数の算出方法

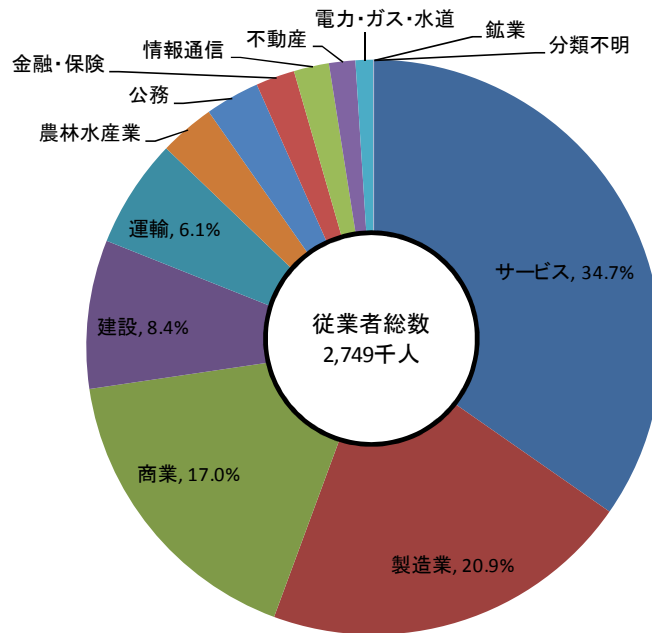
- ・ 従業者1人当たり県内生産額 = 県内生産額 ÷ 従業者総数
- ・ 従業者1人当たり粗付加価値額 = 粗付加価値額 ÷ 従業者総数
- ・ 雇用者1人当たり雇用者所得 = 雇用者所得額 ÷ 有給役員・雇用者総数
- ・ 雇用係数 = 雇用者(有給役員・雇用者計) ÷ 県内生産額

### 3 就業構造

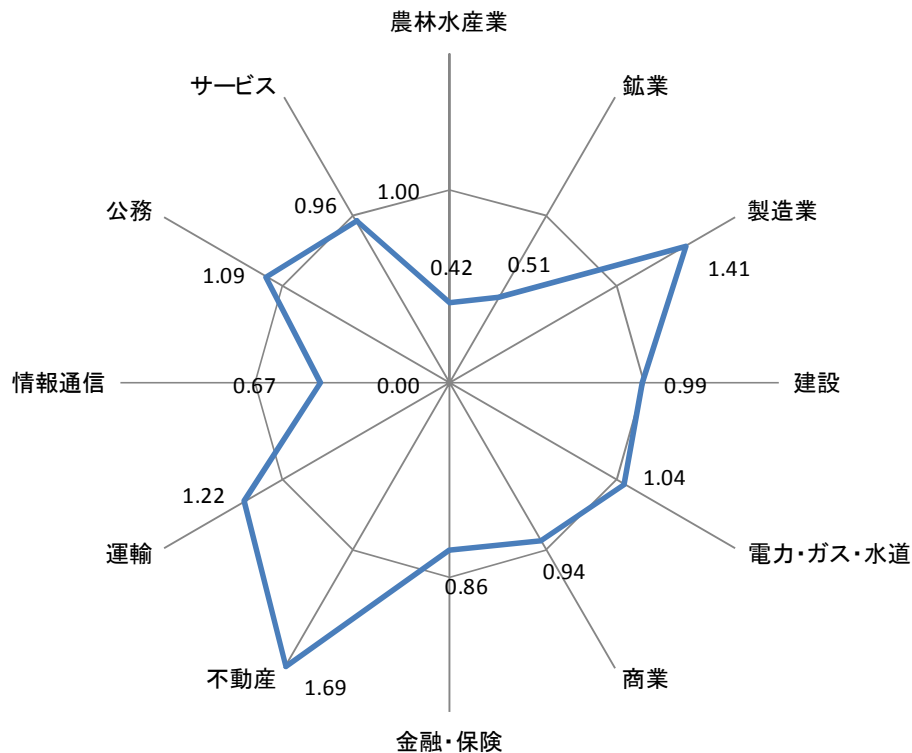
平成 17 年雇用表によると、県内総従業者数は 2,749 千人であった。その内訳は、サービス業が 34.7%、製造業が 20.9%、商業が 17.0%、建設が 8.4%、運輸が 6.1%であった。

国との比較を特化係数で見ると、不動産が 1.69、製造業 1.41、運輸 1.22、電力・ガス・水道 1.04 などが特化しており、農林水産業 0.42、鉱業 0.51、情報通信 0.67 などの特化係数が低かった。

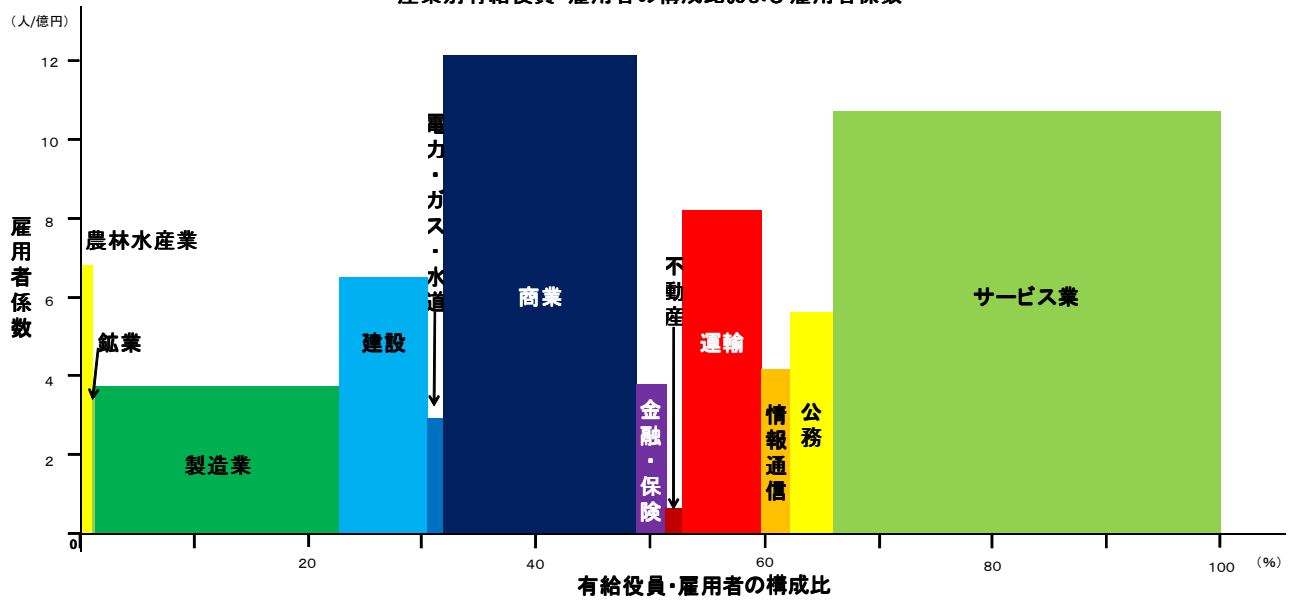
産業別従業者数構成比



従業者総数の特化係数



産業別有給役員・雇員の構成比および雇員係数



## 4 従業者 1 人当たり生産額・粗付加価値額

### (1) 従業者 1 人当たり生産額

埼玉県に従業者 1 人当たりの生産額は、全産業平均にして 14,319 千円となり、全国全産業平均 14,573 千円の 0.983 倍となっている。

これを 34 部門表で見ると、電力・ガス・熱供給が 80,429 千円と最も高く、次いで石油・石炭製品が 52,905 千円、輸送機械が 46,805 千円、の順となっている。

また、全国の各産業部門の 1 人当たり生産額を 100 としたとき、埼玉県における生産額が特に大きくなる部門は、建設が 107.7、次いで農林水産業が 106.3、対事業所サービスが 105.4、繊維製品が 104.4 となっている。

### (2) 従業者 1 人当たり粗付加価値額

次に、従業者 1 人当たりの粗付加価値額について見てみると、埼玉県は全産業平均にして 7,411 千円であり、全国全産業平均 7,584 千円の 0.977 倍となっている。

これを 34 部門表で見ると、1 人当たり生産額と同様、電力・ガス・熱供給が最も高く 30,319 千円、次いで不動産が 19,641 千円、石油・石炭製品が 18,686 千円の順となっている。

全国の各産業部門の 1 人当たり粗付加価値額を 100 としたとき、埼玉県の粗付加価値額が特に大きくなる部門は、農林水産業が 111.9、次いで情報通信が 107.7、金融・保険が 102.8 となっている。

従業者 1 人当たり生産額・粗付加価値額(34部門)

単位:千円、%

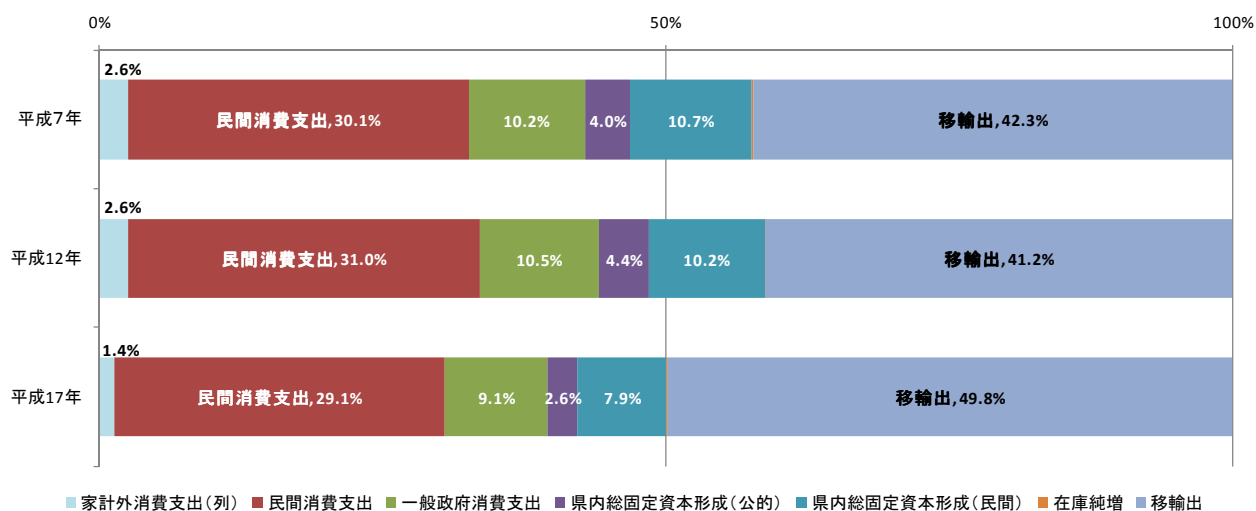
	従業者一人当生産額		対全国比	従業者一人当粗付加価値額		対全国比
	埼玉県	全国		埼玉県	全国	
01 農林水産業	2,816	2,648	106.3	1,567	1,400	111.9
02 鉱業	28,829	29,469	97.8	12,061	12,678	95.1
03 飲食料品	15,140	23,368	64.8	5,139	8,912	57.7
04 繊維製品	10,345	9,913	104.4	3,423	3,360	101.9
05 パルプ・紙・木製品	18,989	21,150	89.8	6,594	7,337	89.9
06 化学製品	45,971	71,362	64.4	14,944	19,066	78.4
07 石油・石炭製品	52,905	579,994	9.1	18,686	172,806	10.8
08 窯業・土石製品	21,060	21,243	99.1	8,951	9,331	95.9
09 鉄鋼	41,619	80,281	51.8	10,913	19,168	56.9
10 非鉄金属	38,562	50,217	76.8	8,511	11,600	73.4
11 金属製品	13,996	14,459	96.8	6,072	6,257	97.0
12 一般機械	26,389	26,404	99.9	8,389	9,217	91.0
13 電気機械	23,690	27,755	85.4	7,650	8,701	87.9
14 情報・通信機器	43,063	49,221	87.5	10,133	11,772	86.1
15 電子部品	25,057	29,824	84.0	6,739	7,960	84.7
16 輸送機械	46,805	52,927	88.4	7,421	10,192	72.8
17 精密機械	16,925	20,704	81.8	6,480	8,117	79.8
18 その他の製造工業製品	15,552	16,403	94.8	6,489	6,487	100.0
19 建設	12,095	11,234	107.7	5,166	5,186	99.6
20 電力・ガス・熱供給	80,429	87,711	91.7	30,319	38,188	79.4
21 水道・廃棄物処理	18,835	19,914	94.6	11,177	12,182	91.7
22 商業	7,165	8,832	81.1	4,851	6,051	80.2
23 金融・保険	24,519	24,592	99.7	16,107	15,671	102.8
24 不動産	25,493	112,762	22.6	19,641	96,348	20.4
25 運輸	8,962	15,210	58.9	5,790	7,274	79.6
26 情報通信	23,083	23,135	99.8	14,708	13,662	107.7
27 公務	17,620	20,556	85.7	13,157	15,143	86.9
28 教育・研究	11,107	12,409	89.5	8,458	9,275	91.2
29 医療・保健・社会保障・介護	7,489	8,629	86.8	4,172	5,181	80.5
30 その他の公共サービス	8,470	9,399	90.1	5,427	6,012	90.3
31 対事業所サービス	10,705	10,159	105.4	6,108	6,037	101.2
32 対個人サービス	5,892	6,145	95.9	3,469	3,552	97.7
34 分類不明	0	176,059	0.0	0	△ 28,259	0.0
平均	14,319	14,573	98.3	7,411	7,584	97.7

## 5 最終需要と労働誘発人数

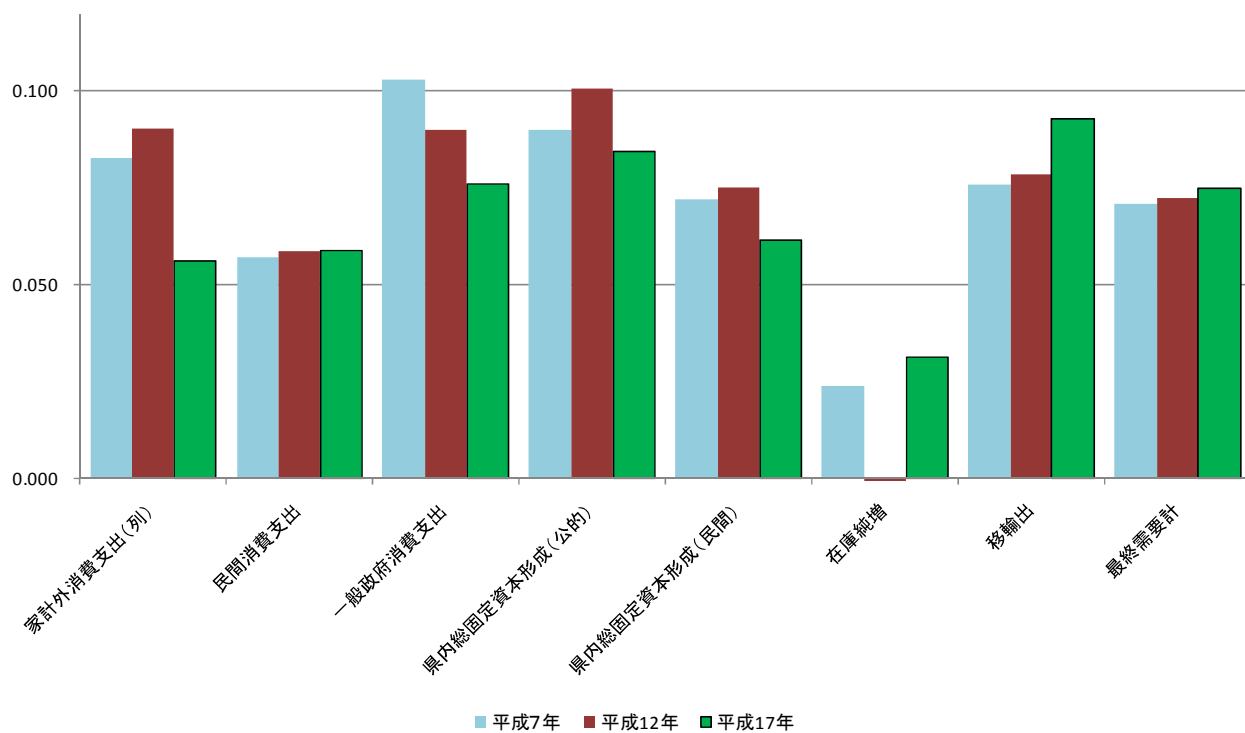
平成 17 年の労働者（従業者）がどの最終需要によって誘発されたか、その割合（最終需要項目別労働誘発依存度）をみると、移輸出によって 49.8%、民間消費支出によって 29.1%、一般政府消費支出によって 9.1%、県内総固定資本形成（民間）によって 7.9%、県内総固定資本形成（公的）によって 2.6%、労働者が誘発されたことがわかる。

次に、1 単位の最終需要によってどれだけ労働者が誘発されたか（最終需要項目別労働誘発係数）をみると、移輸出が 0.093 と最も大きく、次いで県内総固定資本形成（公的）が 0.084、一般政府消費支出が 0.076 の順となっている。

最終需要項目別労働誘発依存度



## 最終需要項目別労働誘発係数



最終需要項目別労働誘発人数

単位:人

	家計外消費支出	民間消費支出	一般政府消費支出	県内総固定資本形成(公的)	県内総固定資本形成(民間)	在庫純増	移輸出	合計
01 農林水産業	1,886	39,383	894	148	613	1,018	41,483	85,424
02 鉱業	5	202	28	22	55	13	390	716
03 飲食料品	1,242	24,656	568	2	8	374	67,325	94,175
04 繊維製品	55	1,843	72	28	153	△ 41	8,434	10,544
05 パルプ・紙・木製品	155	1,816	377	838	2,186	480	28,825	34,679
06 化学製品	103	1,752	883	45	138	△ 68	27,315	30,167
07 石油・石炭製品	1	80	7	2	6	0	472	569
08 窯業・土石製品	41	659	111	749	1,769	23	9,926	13,278
09 鉄鋼	2	48	8	76	254	△ 18	6,798	7,170
10 非鉄金属	3	55	8	25	92	△ 5	10,202	10,380
11 金属製品	78	1,472	280	1,895	4,950	132	36,713	45,520
12 一般機械	25	554	122	370	11,110	169	52,102	64,453
13 電気機械	39	1,499	49	272	2,297	5	23,603	27,764
14 情報・通信機器	426	1,337	23	144	1,337	△ 77	14,449	17,640
15 電子部品	49	361	63	38	334	50	23,646	24,541
16 輸送機械	6	1,125	132	43	1,062	19	53,744	56,130
17 精密機械	22	1,026	156	216	1,798	△ 67	13,034	16,185
18 その他の製造工業製品	459	7,432	1,792	631	2,488	435	109,253	122,491
19 建設	324	20,813	3,166	59,719	136,164	19	9,717	229,922
20 電力・ガス・熱供給	90	3,129	429	61	215	5	2,377	6,308
21 水道・廃棄物処理	386	8,051	5,789	121	377	4	6,011	20,739
22 商業	7,778	160,674	8,243	6,528	34,939	668	249,685	468,516
23 金融・保険	363	33,293	1,298	649	2,000	28	22,522	60,151
24 不動産	69	37,456	174	47	168	2	2,956	40,873
25 運輸	1,932	48,702	4,853	2,737	8,322	246	101,550	168,341
26 情報通信	687	23,859	3,176	1,127	3,995	14	21,559	54,416
27 公務	4	1,703	80,428	13	37	0	2,136	84,322
28 教育・研究	220	27,322	67,414	307	2,213	△ 8	48,125	145,593
29 医療・保健・社会保障・介護	2,627	70,535	96,174	1	3	0	83,109	252,448
30 その他の公共サービス	108	12,195	252	74	236	2	1,957	14,823
31 対事業所サービス	1,899	50,463	12,333	6,147	16,360	100	101,525	188,828
32 対個人サービス	53,921	237,130	1,378	74	219	2	58,898	351,622
33 事務用品	0	0	0	0	0	0	0	0
34 分類不明	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	38,747	800,614	249,348	72,056	215,967	2,487	1,369,509	2,748,728

最終需要項目別労働誘発依存度

単位：%

	家計外消費支出	民間消費支出	一般政府消費支出	県内総固定資本形成(公的)	県内総固定資本形成(民間)	在庫純増	移輸出	合計
01 農林水産業	2.2%	46.1%	1.0%	0.2%	0.7%	1.2%	48.6%	100.0%
02 鉱業	0.7%	28.2%	4.0%	3.1%	7.7%	1.8%	54.5%	100.0%
03 飲食料品	1.3%	26.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	71.5%	100.0%
04 繊維製品	0.5%	17.5%	0.7%	0.3%	1.4%	△0.4%	80.0%	100.0%
05 パルプ・紙・木製品	0.4%	5.2%	1.1%	2.4%	6.3%	1.4%	83.1%	100.0%
06 化学製品	0.3%	5.8%	2.9%	0.1%	0.5%	△0.2%	90.5%	100.0%
07 石油・石炭製品	0.3%	14.1%	1.2%	0.4%	1.0%	0.1%	83.0%	100.0%
08 窯業・土石製品	0.3%	5.0%	0.8%	5.6%	13.3%	0.2%	74.8%	100.0%
09 鉄鋼	0.0%	0.7%	0.1%	1.1%	3.5%	△0.3%	94.8%	100.0%
10 非鉄金属	0.0%	0.5%	0.1%	0.2%	0.9%	△0.0%	98.3%	100.0%
11 金属製品	0.2%	3.2%	0.6%	4.2%	10.9%	0.3%	80.7%	100.0%
12 一般機械	0.0%	0.9%	0.2%	0.6%	17.2%	0.3%	80.8%	100.0%
13 電気機械	0.1%	5.4%	0.2%	1.0%	8.3%	0.0%	85.0%	100.0%
14 情報・通信機器	2.4%	7.6%	0.1%	0.8%	7.6%	△0.4%	81.9%	100.0%
15 電子部品	0.2%	1.5%	0.3%	0.2%	1.4%	0.2%	96.4%	100.0%
16 輸送機械	0.0%	2.0%	0.2%	0.1%	1.9%	0.0%	95.7%	100.0%
17 精密機械	0.1%	6.3%	1.0%	1.3%	11.1%	△0.4%	80.5%	100.0%
18 その他の製造工業製品	0.4%	6.1%	1.5%	0.5%	2.0%	0.4%	89.2%	100.0%
19 建設	0.1%	9.1%	1.4%	26.0%	59.2%	0.0%	4.2%	100.0%
20 電力・ガス・熱供給	1.4%	49.6%	6.8%	1.0%	3.4%	0.1%	37.7%	100.0%
21 水道・廃棄物処理	1.9%	38.8%	27.9%	0.6%	1.8%	0.0%	29.0%	100.0%
22 商業	1.7%	34.3%	1.8%	1.4%	7.5%	0.1%	53.3%	100.0%
23 金融・保険	0.6%	55.3%	2.2%	1.1%	3.3%	0.0%	37.4%	100.0%
24 不動産	0.2%	91.6%	0.4%	0.1%	0.4%	0.0%	7.2%	100.0%
25 運輸	1.1%	28.9%	2.9%	1.6%	4.9%	0.1%	60.3%	100.0%
26 情報通信	1.3%	43.8%	5.8%	2.1%	7.3%	0.0%	39.6%	100.0%
27 公務	0.0%	2.0%	95.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	100.0%
28 教育・研究	0.2%	18.8%	46.3%	0.2%	1.5%	△0.0%	33.1%	100.0%
29 医療・保健・社会保障・介護	1.0%	27.9%	38.1%	0.0%	0.0%	0.0%	32.9%	100.0%
30 その他の公共サービス	0.7%	82.3%	1.7%	0.5%	1.6%	0.0%	13.2%	100.0%
31 対事業所サービス	1.0%	26.7%	6.5%	3.3%	8.7%	0.1%	53.8%	100.0%
32 対個人サービス	15.3%	67.4%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	16.8%	100.0%
33 事務用品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
34 分類不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
平均	1.4%	29.1%	9.1%	2.6%	7.9%	0.1%	49.8%	100.0%



最終需要項目別労働誘発係数

単位：人／百万円

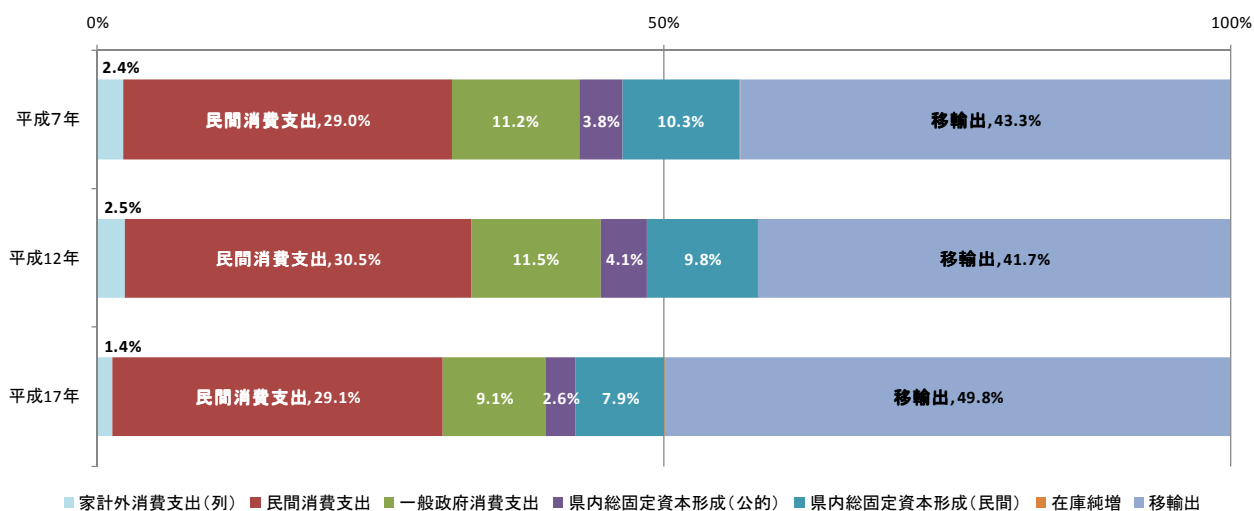
	家計外消費支出	民間消費支出	一般政府消費支出	県内総固定資本形成(公的)	県内総固定資本形成(民間)	在庫純増	移輸出	平均
01 農林水産業	0.0027	0.0029	0.0003	0.0002	0.0002	0.0128	0.0028	0.0022
02 鉱業	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0002	0.0000	0.0000
03 飲食料品	0.0018	0.0018	0.0002	0.0000	0.0000	0.0047	0.0046	0.0026
04 繊維製品	0.0001	0.0001	0.0000	0.0000	0.0000	△ 0.0005	0.0006	0.0003
05 パルプ・紙・木製品	0.0002	0.0001	0.0001	0.0010	0.0006	0.0060	0.0020	0.0009
06 化学製品	0.0001	0.0001	0.0003	0.0001	0.0000	△ 0.0009	0.0019	0.0008
07 石油・石炭製品	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
08 窯業・土石製品	0.0001	0.0000	0.0000	0.0009	0.0005	0.0003	0.0007	0.0004
09 鉄鋼	0.0000	0.0000	0.0000	0.0001	0.0001	△ 0.0002	0.0005	0.0002
10 非鉄金属	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	△ 0.0001	0.0007	0.0003
11 金属製品	0.0001	0.0001	0.0001	0.0022	0.0014	0.0017	0.0025	0.0012
12 一般機械	0.0000	0.0000	0.0000	0.0004	0.0032	0.0021	0.0035	0.0018
13 電気機械	0.0001	0.0001	0.0000	0.0003	0.0007	0.0001	0.0016	0.0008
14 情報・通信機器	0.0006	0.0001	0.0000	0.0002	0.0004	△ 0.0010	0.0010	0.0005
15 電子部品	0.0001	0.0000	0.0000	0.0000	0.0001	0.0006	0.0016	0.0007
16 輸送機械	0.0000	0.0001	0.0000	0.0001	0.0003	0.0002	0.0036	0.0015
17 精密機械	0.0000	0.0001	0.0000	0.0003	0.0005	△ 0.0008	0.0009	0.0004
18 その他の製造工業製品	0.0007	0.0005	0.0005	0.0007	0.0007	0.0055	0.0074	0.0033
19 建設	0.0005	0.0015	0.0010	0.0700	0.0387	0.0002	0.0007	0.0062
20 電力・ガス・熱供給	0.0001	0.0002	0.0001	0.0001	0.0001	0.0001	0.0002	0.0002
21 水道・廃棄物処理	0.0006	0.0006	0.0018	0.0001	0.0001	0.0001	0.0004	0.0006
22 商業	0.0113	0.0118	0.0025	0.0077	0.0099	0.0084	0.0169	0.0127
23 金融・保険	0.0005	0.0024	0.0004	0.0008	0.0006	0.0003	0.0015	0.0016
24 不動産	0.0001	0.0028	0.0001	0.0001	0.0000	0.0000	0.0002	0.0011
25 運輸	0.0028	0.0036	0.0015	0.0032	0.0024	0.0031	0.0069	0.0046
26 情報通信	0.0010	0.0018	0.0010	0.0013	0.0011	0.0002	0.0015	0.0015
27 公務	0.0000	0.0001	0.0245	0.0000	0.0000	0.0000	0.0001	0.0023
28 教育・研究	0.0003	0.0020	0.0205	0.0004	0.0006	△ 0.0001	0.0033	0.0040
29 医療・保健・社会保障・介護	0.0038	0.0052	0.0293	0.0000	0.0000	0.0000	0.0056	0.0069
30 その他の公共サービス	0.0002	0.0009	0.0001	0.0001	0.0001	0.0000	0.0001	0.0004
31 対事業所サービス	0.0027	0.0037	0.0038	0.0072	0.0047	0.0013	0.0069	0.0051
32 対個人サービス	0.0780	0.0174	0.0004	0.0001	0.0001	0.0000	0.0040	0.0096
33 事務用品	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
34 分類不明	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
合計	0.0561	0.0588	0.0759	0.0845	0.0614	0.0313	0.0928	0.0747

## 6 最終需要と雇用誘発人数

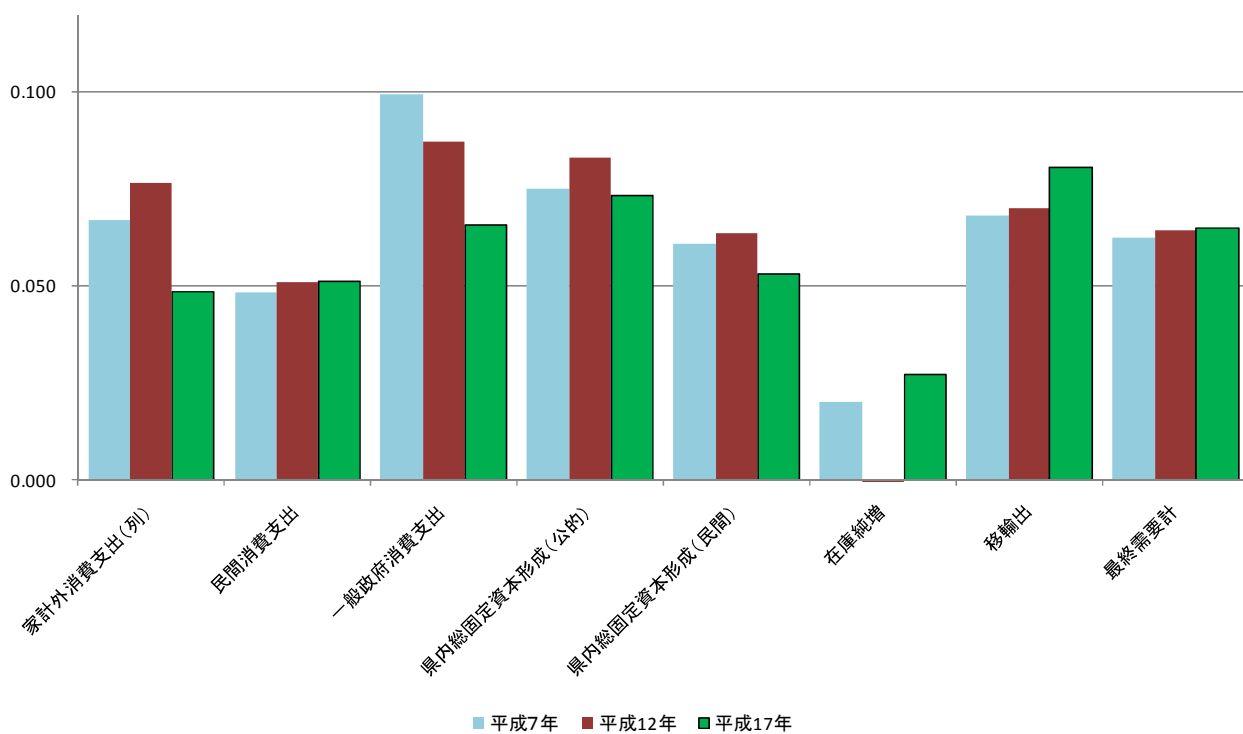
平成 17 年の雇用者がどの最終需要によって誘発されたか、その割合（最終需要項目別雇用誘発依存度）をみると、移輸出によって 49.8%、民間消費支出によって 29.1%、一般政府消費支出によって 9.1%、県内総固定資本形成（民間）によって 7.9%、県内総固定資本形成（公的）によって 2.6%、県内の雇用者が誘発されたことがわかる。

次に、1 単位の最終需要によってどれだけ雇用者が誘発されたか（最終需要項目別雇用誘発係数）をみると、移輸出が 0.0804 と最も大きく、次いで県内総固定資本形成（公的）が 0.0732、一般政府消費支出が 0.0658 の順となっている。

### 最終需要項目別雇用誘発依存度



### 最終需要項目別雇用誘発係数



最終需要項目別雇用誘発人数

単位:人

	家計外消費支出	民間消費支出	一般政府消費支出	県内総固定資本形成(公的)	県内総固定資本形成(民間)	在庫純増	移輸出	合計
01 農林水産業	366	7,640	173	29	119	197	8,047	16,571
02 鉱業	5	200	28	22	55	13	386	708
03 飲食料品	1,119	22,202	511	2	7	337	60,624	84,802
04 繊維製品	38	1,279	50	20	106	△ 28	5,856	7,321
05 パルプ・紙・木製品	131	1,537	319	710	1,851	407	24,400	29,355
06 化学製品	102	1,739	876	44	137	△ 68	27,113	29,944
07 石油・石炭製品	1	80	7	2	6	0	472	568
08 窯業・土石製品	39	629	106	714	1,688	22	9,472	12,670
09 鉄鋼	2	47	8	74	247	△ 18	6,604	6,965
10 非鉄金属	3	52	8	24	87	△ 5	9,697	9,866
11 金属製品	67	1,254	238	1,614	4,215	112	31,264	38,764
12 一般機械	24	529	117	354	10,616	162	49,787	61,588
13 電気機械	37	1,407	46	255	2,156	4	22,145	26,049
14 情報・通信機器	421	1,320	22	142	1,320	△ 76	14,262	17,411
15 電子部品	47	345	60	37	319	48	22,635	23,492
16 輸送機械	6	1,096	128	42	1,035	18	52,390	54,716
17 精密機械	20	941	143	198	1,649	△ 62	11,954	14,844
18 その他の製造工業製品	396	6,404	1,544	544	2,144	375	94,137	105,543
19 建設	258	16,583	2,522	47,582	108,490	15	7,742	183,193
20 電力・ガス・熱供給	90	3,129	429	61	215	5	2,377	6,308
21 水道・廃棄物処理	376	7,851	5,646	118	368	4	5,862	20,226
22 商業	6,834	141,178	7,243	5,736	30,700	587	219,388	411,666
23 金融・保険	342	31,353	1,222	611	1,883	26	21,209	56,646
24 不動産	46	24,867	115	31	112	2	1,963	27,136
25 運輸	1,859	46,863	4,670	2,634	8,008	236	97,716	161,986
26 情報通信	672	23,353	3,108	1,103	3,910	14	21,102	53,263
27 公務	4	1,703	80,428	13	37	0	2,136	84,322
28 教育・研究	220	27,276	67,302	306	2,210	△ 8	48,045	145,351
29 医療・保健・社会保障・介護	2,443	65,595	89,438	1	2	0	77,288	234,767
30 その他の公共サービス	99	11,090	229	67	214	2	1,779	13,479
31 対事業所サービス	1,639	43,545	10,643	5,305	14,118	86	87,607	162,941
32 対個人サービス	42,846	188,424	1,095	59	174	1	46,801	279,401
33 事務用品	0	0	0	0	0	0	0	0
34 分類不明	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	33,575	693,758	216,068	62,439	187,142	2,155	1,186,724	2,381,861

# 最終需要項目別雇用誘発依存度

単位：％

	家計外消費支出	民間消費支出	一般政府消費支出	県内総固定資本形成(公的)	県内総固定資本形成(民間)	在庫純増	移輸出	合計
01 農林水産業	2.2%	46.1%	1.0%	0.2%	0.7%	1.2%	48.6%	100.0%
02 鉱業	0.7%	28.2%	4.0%	3.1%	7.7%	1.8%	54.5%	100.0%
03 飲食料品	1.3%	26.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	71.5%	100.0%
04 繊維製品	0.5%	17.5%	0.7%	0.3%	1.4%	△0.4%	80.0%	100.0%
05 パルプ・紙・木製品	0.4%	5.2%	1.1%	2.4%	6.3%	1.4%	83.1%	100.0%
06 化学製品	0.3%	5.8%	2.9%	0.1%	0.5%	△0.2%	90.5%	100.0%
07 石油・石炭製品	0.3%	14.1%	1.2%	0.4%	1.0%	0.1%	83.0%	100.0%
08 窯業・土石製品	0.3%	5.0%	0.8%	5.6%	13.3%	0.2%	74.8%	100.0%
09 鉄鋼	0.0%	0.7%	0.1%	1.1%	3.5%	△0.3%	94.8%	100.0%
10 非鉄金属	0.0%	0.5%	0.1%	0.2%	0.9%	△0.0%	98.3%	100.0%
11 金属製品	0.2%	3.2%	0.6%	4.2%	10.9%	0.3%	80.7%	100.0%
12 一般機械	0.0%	0.9%	0.2%	0.6%	17.2%	0.3%	80.8%	100.0%
13 電気機械	0.1%	5.4%	0.2%	1.0%	8.3%	0.0%	85.0%	100.0%
14 情報・通信機器	2.4%	7.6%	0.1%	0.8%	7.6%	△0.4%	81.9%	100.0%
15 電子部品	0.2%	1.5%	0.3%	0.2%	1.4%	0.2%	96.4%	100.0%
16 輸送機械	0.0%	2.0%	0.2%	0.1%	1.9%	0.0%	95.7%	100.0%
17 精密機械	0.1%	6.3%	1.0%	1.3%	11.1%	△0.4%	80.5%	100.0%
18 その他の製造工業製品	0.4%	6.1%	1.5%	0.5%	2.0%	0.4%	89.2%	100.0%
19 建設	0.1%	9.1%	1.4%	26.0%	59.2%	0.0%	4.2%	100.0%
20 電力・ガス・熱供給	1.4%	49.6%	6.8%	1.0%	3.4%	0.1%	37.7%	100.0%
21 水道・廃棄物処理	1.9%	38.8%	27.9%	0.6%	1.8%	0.0%	29.0%	100.0%
22 商業	1.7%	34.3%	1.8%	1.4%	7.5%	0.1%	53.3%	100.0%
23 金融・保険	0.6%	55.3%	2.2%	1.1%	3.3%	0.0%	37.4%	100.0%
24 不動産	0.2%	91.6%	0.4%	0.1%	0.4%	0.0%	7.2%	100.0%
25 運輸	1.1%	28.9%	2.9%	1.6%	4.9%	0.1%	60.3%	100.0%
26 情報通信	1.3%	43.8%	5.8%	2.1%	7.3%	0.0%	39.6%	100.0%
27 公務	0.0%	2.0%	95.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	100.0%
28 教育・研究	0.2%	18.8%	46.3%	0.2%	1.5%	△0.0%	33.1%	100.0%
29 医療・保健・社会保障・介護	1.0%	27.9%	38.1%	0.0%	0.0%	0.0%	32.9%	100.0%
30 その他の公共サービス	0.7%	82.3%	1.7%	0.5%	1.6%	0.0%	13.2%	100.0%
31 対事業所サービス	1.0%	26.7%	6.5%	3.3%	8.7%	0.1%	53.8%	100.0%
32 対個人サービス	15.3%	67.4%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%	16.8%	100.0%
33 事務用品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
34 分類不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
平均	1.4%	29.1%	9.1%	2.6%	7.9%	0.1%	49.8%	100.0%

最終需要項目別雇用誘発係数

単位：人／百万円

	家計外消費支出	民間消費支出	一般政府消費支出	県内総固定資本形成(公的)	県内総固定資本形成(民間)	在庫純増	移輸出	平均
01 農林水産業	0.0005	0.0006	0.0001	0.0000	0.0000	0.0025	0.0005	0.0004
02 鉱業	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0002	0.0000	0.0000
03 飲食料品	0.0016	0.0016	0.0002	0.0000	0.0000	0.0042	0.0041	0.0023
04 繊維製品	0.0001	0.0001	0.0000	0.0000	0.0000	△ 0.0004	0.0004	0.0002
05 パルプ・紙・木製品	0.0002	0.0001	0.0001	0.0008	0.0005	0.0051	0.0017	0.0008
06 化学製品	0.0001	0.0001	0.0003	0.0001	0.0000	△ 0.0009	0.0018	0.0008
07 石油・石炭製品	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
08 窯業・土石製品	0.0001	0.0000	0.0000	0.0008	0.0005	0.0003	0.0006	0.0003
09 鉄鋼	0.0000	0.0000	0.0000	0.0001	0.0001	△ 0.0002	0.0004	0.0002
10 非鉄金属	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	△ 0.0001	0.0007	0.0003
11 金属製品	0.0001	0.0001	0.0001	0.0019	0.0012	0.0014	0.0021	0.0011
12 一般機械	0.0000	0.0000	0.0000	0.0004	0.0030	0.0020	0.0034	0.0017
13 電気機械	0.0001	0.0001	0.0000	0.0003	0.0006	0.0001	0.0015	0.0007
14 情報・通信機器	0.0006	0.0001	0.0000	0.0002	0.0004	△ 0.0010	0.0010	0.0005
15 電子部品	0.0001	0.0000	0.0000	0.0000	0.0001	0.0006	0.0015	0.0006
16 輸送機械	0.0000	0.0001	0.0000	0.0000	0.0003	0.0002	0.0036	0.0015
17 精密機械	0.0000	0.0001	0.0000	0.0002	0.0005	△ 0.0008	0.0008	0.0004
18 その他の製造工業製品	0.0006	0.0005	0.0005	0.0006	0.0006	0.0047	0.0064	0.0029
19 建設	0.0004	0.0012	0.0008	0.0558	0.0308	0.0002	0.0005	0.0050
20 電力・ガス・熱供給	0.0001	0.0002	0.0001	0.0001	0.0001	0.0001	0.0002	0.0002
21 水道・廃棄物処理	0.0005	0.0006	0.0017	0.0001	0.0001	0.0001	0.0004	0.0005
22 商業	0.0099	0.0104	0.0022	0.0067	0.0087	0.0074	0.0149	0.0112
23 金融・保険	0.0005	0.0023	0.0004	0.0007	0.0005	0.0003	0.0014	0.0015
24 不動産	0.0001	0.0018	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0001	0.0007
25 運輸	0.0027	0.0034	0.0014	0.0031	0.0023	0.0030	0.0066	0.0044
26 情報通信	0.0010	0.0017	0.0009	0.0013	0.0011	0.0002	0.0014	0.0014
27 公務	0.0000	0.0001	0.0245	0.0000	0.0000	0.0000	0.0001	0.0023
28 教育・研究	0.0003	0.0020	0.0205	0.0004	0.0006	△ 0.0001	0.0033	0.0040
29 医療・保健・社会保障・介護	0.0035	0.0048	0.0272	0.0000	0.0000	0.0000	0.0052	0.0064
30 その他の公共サービス	0.0001	0.0008	0.0001	0.0001	0.0001	0.0000	0.0001	0.0004
31 対事業所サービス	0.0024	0.0032	0.0032	0.0062	0.0040	0.0011	0.0059	0.0044
32 対個人サービス	0.0620	0.0138	0.0003	0.0001	0.0000	0.0000	0.0032	0.0076
33 事務用品	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
34 分類不明	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
合計	0.0486	0.0510	0.0658	0.0732	0.0532	0.0271	0.0804	0.0647

## 7 雇用分析の考え方

各産業における生産活動が、消費、投資などの最終需要によって誘発されるとすれば、労働者（従業者）数や雇用者数も最終需要によって誘発されることになる。

したがって、各産業部門の生産額と雇用表の従業者数や雇用者数の比率をとると、最終需要額や生産誘発額に対する、労働者（従業者）数や雇用者数を算出することができる。

しかし、現実の経済においては、生産活動と従業者数は必ずしも強い比例関係にはなっていないこともある。例えば、100の新たな最終需要によって150の生産が誘発されたとしても、150の生産に対応する新たな従業者を必ずしも必要とするわけではなく、企業は合理化や労働時間の延長などにより生産の増大に対応することも十分に考えられる。

しかし、産業連関分析では、生産活動が増大すれば、それに対応して従業者数も増加することを前提として計算することになる。したがって、現実の労働者（従業者）数や雇用者数の変化と一致しないことも考えられる。

また、この分析の基礎となる比率が、作表の対象となる年（平成17年）1年間の生産額に対する労働者（従業者）や雇用者の比率である点にも注意が必要である。